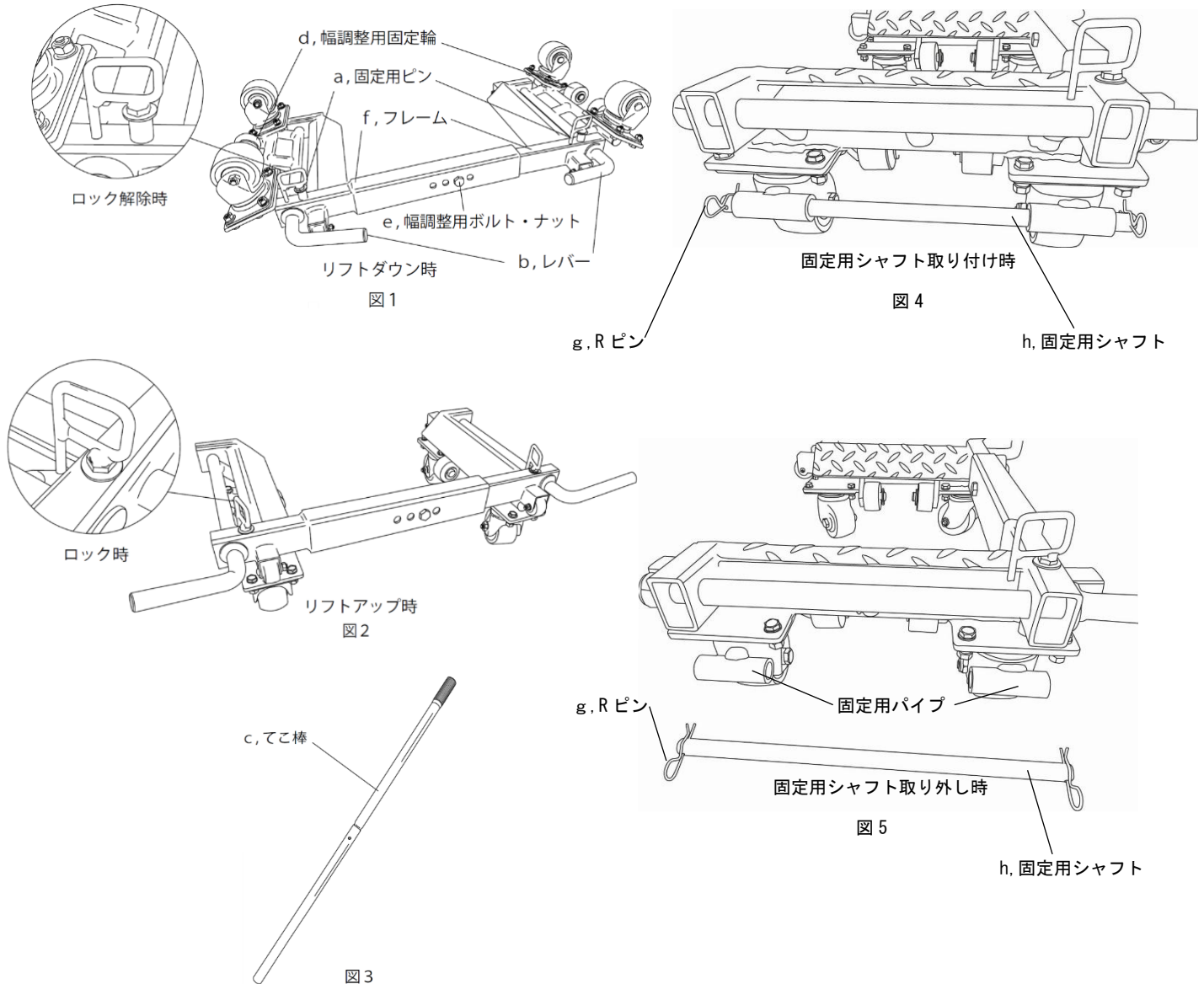


# 取扱説明書

## ホイールレバードーリー 2輪自在固定タイプ

品番：# 3 2 2 2 4 5 0 0 0 型式：L-015A

### 1, 使用方法



※ b, レバーの開閉操作には、必ず付属の c, てこ棒を使用してください。

※ c, てこ棒は、2本を1本に組み立てて、付属のボルト・ナットで固定してください (図3参照)。

- ① a, 固定用ピンを引き上げながら、外または内側方向に約90°回転させて本商品のロックを解除してください (図1参照)。
- ② b, レバーにc, てこ棒を挿入し、内側方向に約180°倒して本商品をリフトダウンしてください。この際、d, 幅調整用固定輪を地面に接地させてください (図1参照)。
- ③ e, 幅調整用ボルト・ナットを反時計回転方向に回して取り外し、車のタイヤサイズに合わせて、本商品の幅調整を行ってください。調整後は、f, フレーム同士の穴位置を合わせてe, 幅調整用ボルト・ナットを取り付け、時計回転方向に回して、確実に固定してください。
- ④ 本商品をタイヤの正面から差し込んでください。この際、タイヤとf, フレームは約2cm間隔をあけて配置してください。

- ⑤ 本商品のロックが解除されていることを確認し、b, レバーにc, てこ棒を挿入し、外側方向に約180°倒して車をリフトアップしてください(図1、2参照)。
- ⑥ a, 固定用ピンを引き上げながら、外または内側方向に約90°回転させて、本商品を確実にロックしてください(図2参照)。
- ⑦ リフトダウンする際は、①、②と同様に作業を行ってください。この際、c, てこ棒を両手でしっかりと握り、車をゆっくりとリフトダウンさせてください。
- ⑧ 2輪を固定輪として使用する場合はh, 固定用シャフトの片側のg, Rピンを外して固定用パイプに通したあと、外したg, Rピンを差し込んでください(図4参照)。
- ⑨ 2輪を自在輪として使用する場合はh, 固定用シャフトの片側のg, Rピンを外して、固定用パイプからh, 固定用シャフトを引き抜いてください(図5参照)。

## 2, 注意事項

### △警告 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。)

- ① 本商品を使用中は、車体の下で作業しないでください。
- ② 本商品の耐荷重は**750kg (1台)**です。それ以上の荷重を掛けないでください。
- ③ 本商品のボルト、ナットの締結箇所を定期的に確認してください。
- ④ 本商品の改造、溶接等は絶対にしないでください。
- ⑤ 本商品の自在輪にはストッパーが付いていません。傾斜面では使用せず、**平らな路面で使用**してください。
- ⑥ 軟弱地、荒れた路面での使用には不向きです。
- ⑦ 本商品の幅以上のタイヤを載せないでください。
- ⑧ 本商品に破損箇所や異常がある場合は、使用しないでください。
- ⑨ 本商品は、子供の手の届かない場所に保管してください。
- ⑩ 本商品に人を乗せたり、遊具として使用しないでください。
- ⑪ 本商品を使用しての急激な方向転換や、大きな段差の乗り越えは絶対にしないでください。
- ⑫ 本商品をけん引の用途で使用しないでください。
- ⑬ 本商品の幅を調整する際は、必ず本体をリフトダウンした状態で行ってください。
- ⑭ 2輪を固定輪として使用する場合は固定輪に横方向の力が掛からないように真っ直ぐ移動してください。

### △注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- ① てこ棒は、必ず両手で操作してください。
- ② 周辺に障害物等が何もないことを確認の上、十分に広い場所で作業をしてください。
- ③ 当社別売りの交換部品以外は使用しないでください。

